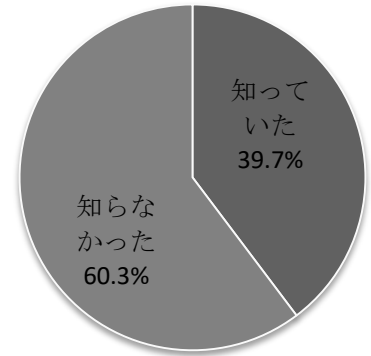


② 主な避難経路

選択肢	回答数	構成比
知っていた	29	39.7%
知らなかった	44	60.3%
合計	73	100.0%

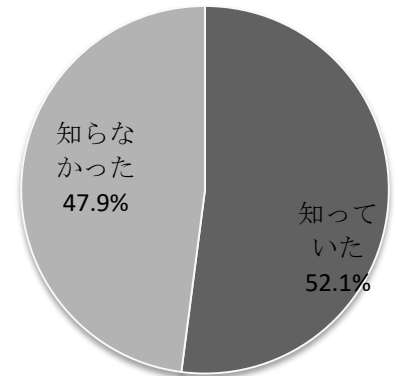
★R3年「知っていた」 40.5%



③ 指定避難所(筑西市・関城西小学校)

選択肢	回答数	構成比
知っていた	38	52.1%
知らなかった	35	47.9%
合計	73	100.0%

★R3年「知っていた」43.2%

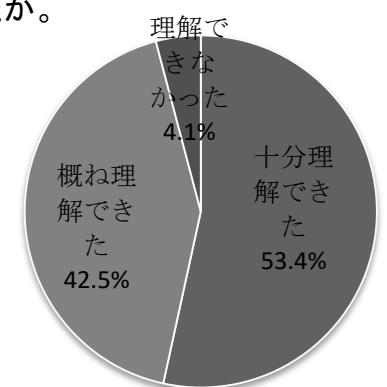


質問4 安定ヨウ素剤の配布を受けた際の説明は理解できましたか。

選択肢	回答数	構成比
十分理解できた	39	53.4%
概ね理解できた	31	42.5%
理解できなかった	3	4.1%
合計	73	100.0%

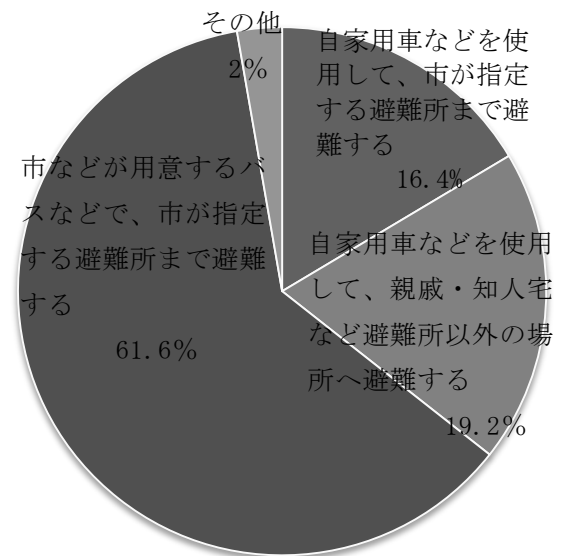
★R3年「十分理解できた」35.1%

「概ね理解できた」56.8%



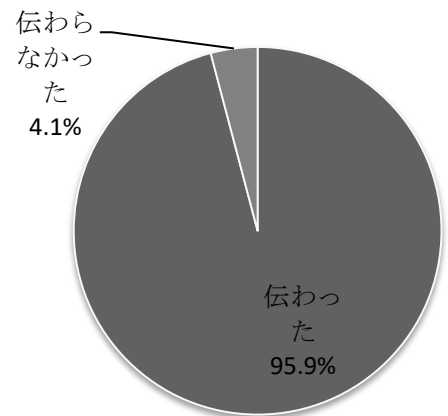
質問5 原子力災害が発生し、お住まいの地域に避難指示があった場合、どのように避難しますか。

選択肢	回答数	構成比
自家用車などを使用して、市が指定する避難所まで避難する	12	16.4%
自家用車などを使用して、親戚・知人宅など避難所以外の場所へ避難する	14	19.2%
市などが用意するバスなどで、市が指定する避難所まで避難する	45	61.6%
その他	2	2.7%
合計	73	100.0%



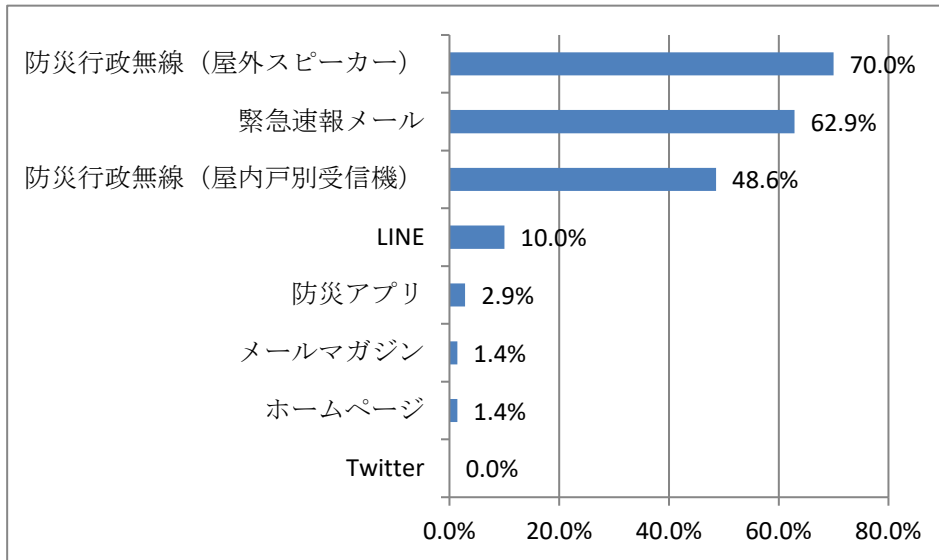
質問6 今回の訓練において、市が防災行政無線や緊急速報メールなどで発信した情報は伝わりましたか。

選択肢	回答数	構成比
伝わった	70	95.9%
伝わらなかった	3	4.1%
合計	73	100.0%



質問6で「伝わった」と回答したかたへの質問 どの広報手段でしたか。
(複数回答)

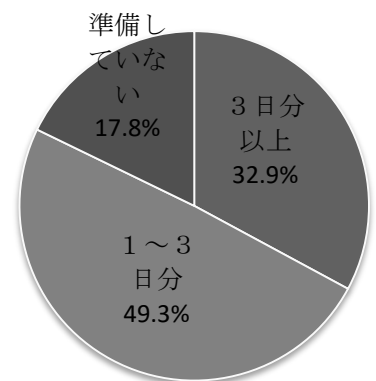
選択肢	回答数	構成比	選択率
防災行政無線(屋外スピーカー)	49	35.5%	70.0%
防災行政無線(屋内戸別受信機)	34	24.6%	48.6%
緊急速報メール	44	31.9%	62.9%
ホームページ	1	0.7%	1.4%
防災アプリ	2	1.4%	2.9%
LINE	7	5.1%	10.0%
メールマガジン	1	0.7%	1.4%
Twitter	0	0.0%	0.0%
合計	138	100.0%	197.1%



※グラフは選択率を表示

質問7 災害に備え、ご家庭にはどれくらいの食糧を備蓄していますか。

選択肢	回答数	構成比
3日以上	24	32.9%
1～3日分	36	49.3%
準備していない	13	17.8%
合計	73	100.0%



質問8 筑西市に避難して気づいた点・意見(自由記述)

- ・避難先の距離感と時間がイメージできた。
- ・自家用車で避難できるか不安に思った。

質問9 自由記述(主な意見)

【訓練の実施について】

- ・本当に災害が起きたら訓練のようにスムーズには避難できないと思う。

【普段の備えについて】

- ・地道な訓練の積み重ねが災害時の行動に役立つと思った。

UPZ住民屋内退避訓練

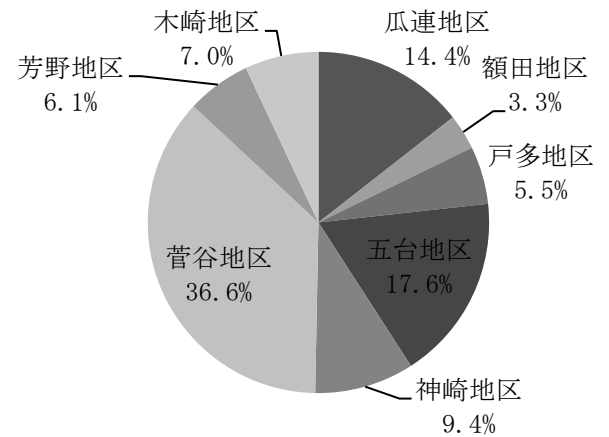
【概要】

UPZ住民屋内退避訓練の対象住民にアンケートを実施し、658人から回答を得た。

※集計表下部の★はR3訓練アンケートの集計値を記載

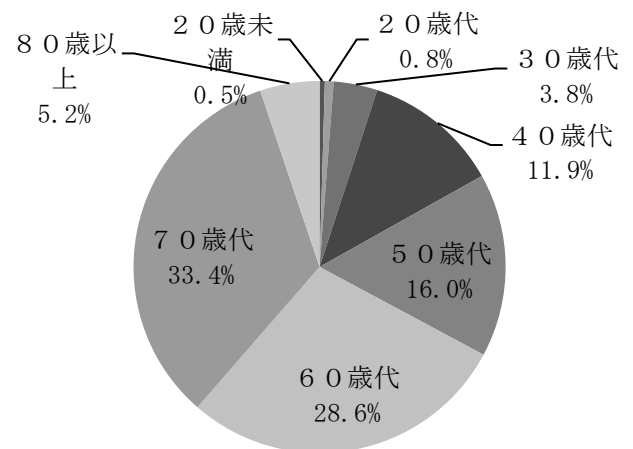
質問1 お住まいの地区を教えてください。

選択肢	回答数	構成比
瓜連地区	95	14.4%
額田地区	22	3.3%
戸多地区	36	5.5%
五台地区	116	17.6%
神崎地区	62	9.4%
菅谷地区	241	36.6%
芳野地区	40	6.1%
木崎地区	46	7.0%
合計	658	100.0%



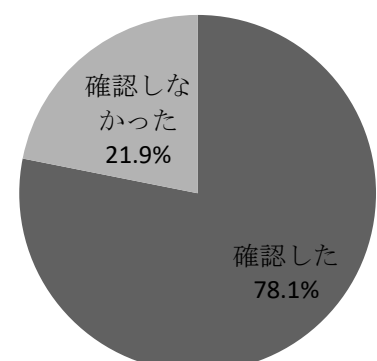
質問2 年齢(令和4年4月1日現在)を教えてください。

選択肢	回答数	構成比
20歳未満	3	0.5%
20歳代	5	0.8%
30歳代	25	3.8%
40歳代	78	11.9%
50歳代	105	16.0%
60歳代	188	28.6%
70歳代	220	33.4%
80歳以上	34	5.2%
合計	658	100.0%



質問3 訓練前に配布しました「原子力災害に備えた屋内退避対応マニュアル」を確認しましたか。

選択肢	回答数	構成比
確認した	507	78.1%
確認しなかった	142	21.9%
合計	649	100.0%



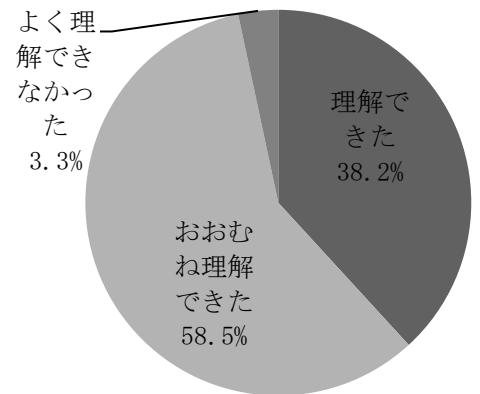
★R3年「確認した」66.4%

「確認しなかった」33.6%

質問3で「確認した」と回答したかたへの質問 内容は理解できましたか。

選択肢	回答数	構成比
理解できた	194	38.2%
概ね理解できた	297	58.5%
よく理解できなかった	17	3.3%
合計	508	100.0%

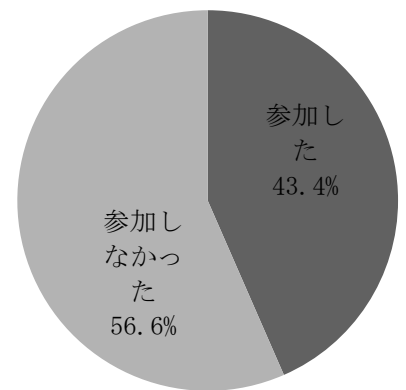
★R3年「理解できた」29.0%
「概ね理解できた」61.7%



質問4 訓練に参加しましたか。

選択肢	回答数	構成比
参加した	285	43.4%
参加しなかった	371	56.6%
合計	656	100.0%

★R3年「参加した」24.1%

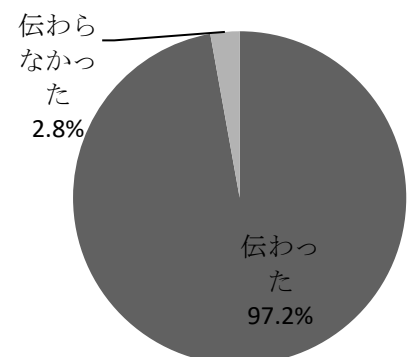


参加しなかった理由

- 予定があった（仕事、家庭の都合等）
- 訓練内容がわからなかった
- 訓練があることを知らなかった
- 関心が薄い・無い

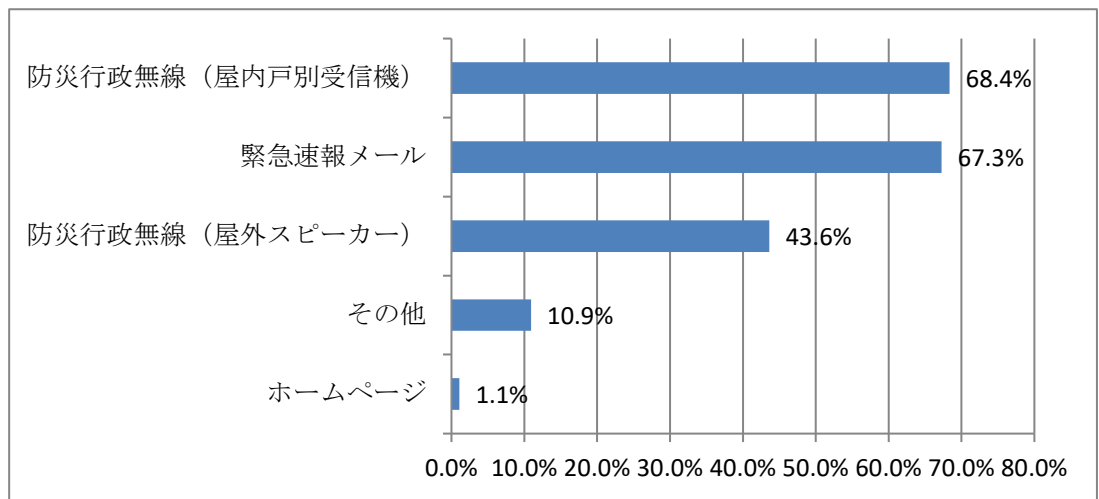
質問5(1)市が防災行政無線や緊急速報メールなどで発信した情報は伝わりましたか。

選択肢	回答数	構成比
伝わった	275	97.2%
伝わらなかった	8	2.8%
合計	283	100.0%



質問5(1)で「伝わった」と回答したかたへの質問 どの広報手段でしたか。

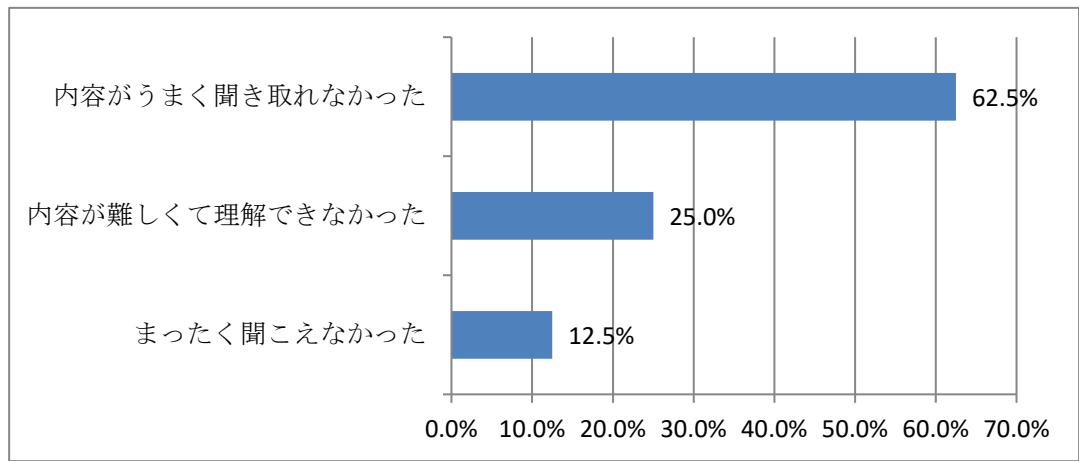
選択肢	回答数	構成比	選択率
防災行政無線(屋外スピーカー)	120	22.8%	43.6%
防災行政無線(屋内戸別受信機)	188	35.7%	68.4%
緊急速報メール	185	35.2%	67.3%
ホームページ	3	0.6%	1.1%
その他	30	5.7%	10.9%
合計	526	100.0%	191.3%



※グラフは選択率を表示

質問5(1)で「伝わらなかった」と回答したかたへの質問 その理由は。

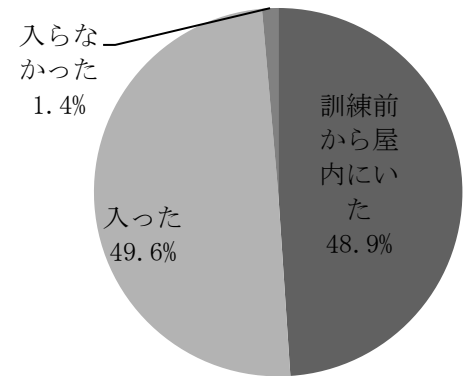
選択肢	回答数	構成比
まったく聞こえなかった	1	12.5%
内容がうまく聞き取れなかった	5	62.5%
内容が難しくて理解できなかった	2	25.0%
合計	8	100.0%



※グラフは選択率を表示

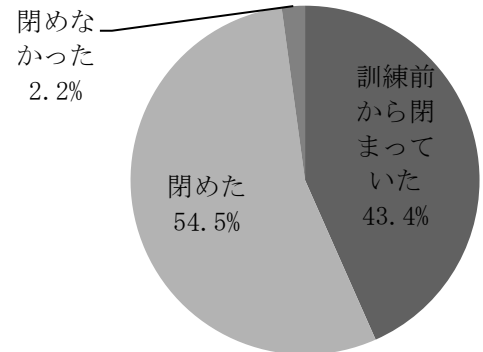
(2) 建物の中に入りましたか。

選択肢	回答数	構成比
訓練前から屋内にいた	139	48.9%
入った	141	49.6%
入らなかった	4	1.4%
合計	284	100.0%



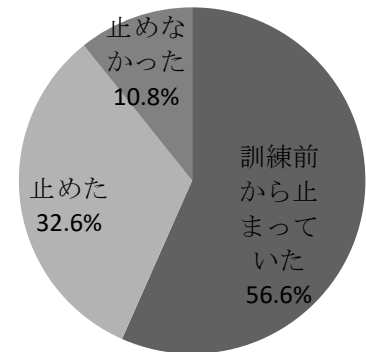
(3) 外気が入らないよう、ドアや窓を閉めましたか。

選択肢	回答数	構成比
訓練前から閉まっていた	121	43.4%
閉めた	152	54.5%
閉めなかった	6	2.2%
合計	279	100.0%



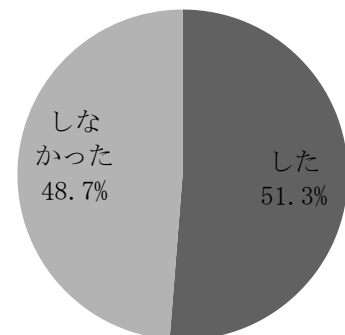
(4) 換気扇など、外気を取り込む設備を止めましたか。

選択肢	回答数	構成比
訓練前から止まっていた	158	56.6%
止めた	91	32.6%
止めなかった	30	10.8%
合計	279	100.0%



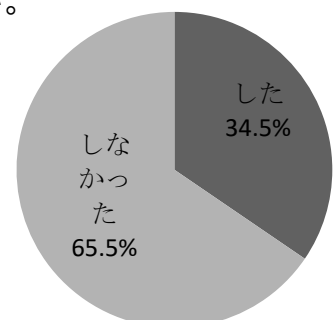
(5) 窓などに隙間がないか確認しましたか。

選択肢	回答数	構成比
した	143	51.3%
しなかった	136	48.7%
合計	279	100.0%



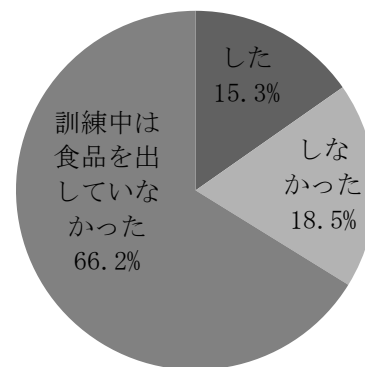
(6) 避難に備え、非常時持ち出し品の準備又は確認をしましたか。

選択肢	回答数	構成比
した	96	34.5%
しなかった	182	65.5%
合計	278	100.0%



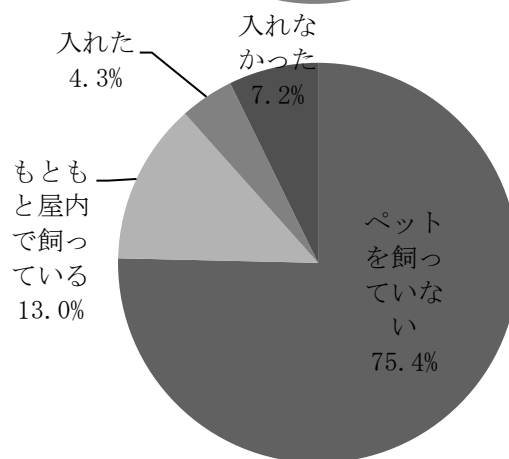
(7) 食品はフタやラップをして冷蔵庫や戸棚に保管しましたか。

選択肢	回答数	構成比
した	42	15.3%
しなかった	51	18.5%
訓練中は食品を出していなかった	182	66.2%
合計	275	100.0%



(8) ペットを屋内に入れましたか。

選択肢	回答数	構成比
ペットを飼っていない	208	75.4%
もともと屋内で飼っている	36	13.0%
入れた	12	4.3%
入れなかった	20	7.2%
合計	276	100.0%



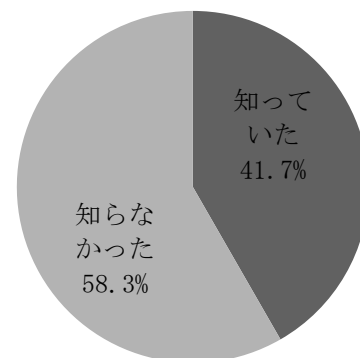
質問6 原子力災害が発生して避難する場合、次のことを知っていましたか。

※設問の誘導に不備があり一部の回答者は未回答

① バスなどで避難する場合の一時集合所

選択肢	回答数	構成比
知っていた	201	41.7%
知らなかった	281	58.3%
合計	482	100.0%

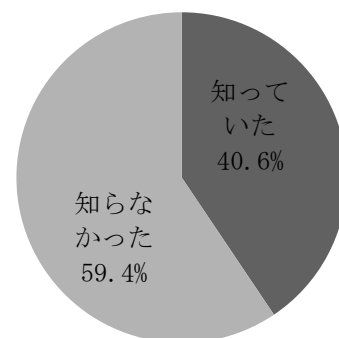
★R3年「知っていた」 27.1%



② 主な避難経路

選択肢	回答数	構成比
知っていた	196	40.6%
知らなかった	287	59.4%
合計	483	100.0%

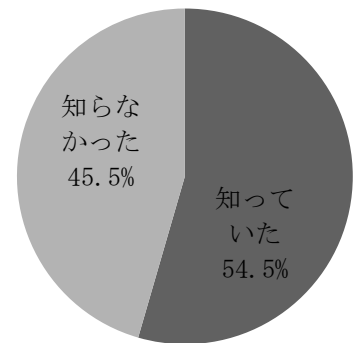
★R3年「知っていた」 26.9%



③ 指定避難所(筑西市・桜川市の各避難所)

選択肢	回答数	構成比
知っていた	261	54.5%
知らなかった	218	45.5%
合計	479	100.0%

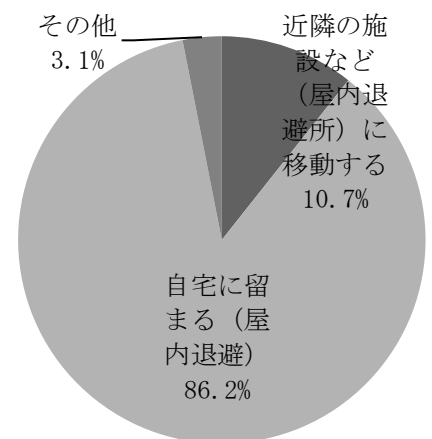
★R3年「知っていた」 45.0%



質問7 原子力災害が発生し、お住まいの地域に屋内退避指示があった場合、どのような行動を取りますか。

選択肢	回答数	構成比
近隣の施設など(屋内退避所)に移動する	69	10.7%
自宅に留まる(屋内退避)	558	86.2%
その他	20	3.1%
合計	647	100.0%

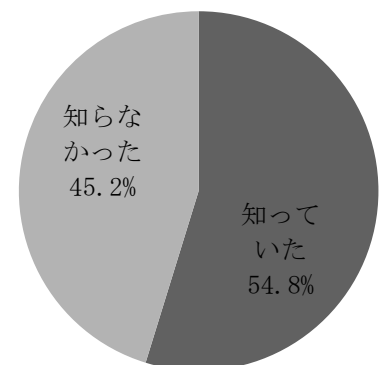
その他の意見
<input type="radio"/> 職場に行く
<input type="radio"/> 親族宅に避難
<input type="radio"/> 情報を収集してから避難
<input type="radio"/> なるべく遠くへ避難
<input type="radio"/> 避難先ではない他の市町村へ避難



質問8 段階的な住民避難について、知っていましたか。

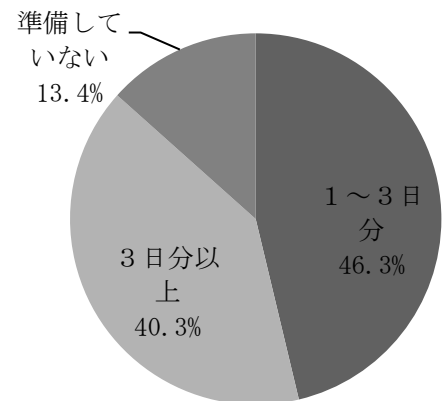
選択肢	回答数	構成比
知っていた	356	54.8%
知らなかった	294	45.2%
合計	650	100.0%

★R3年「知っていた」 37.7%



質問10 災害に備え、ご家庭にはどれくらいの食糧を備蓄していますか。

選択肢	回答数	構成比
1～3日分	297	46.3%
3日分以上	259	40.3%
準備していない	86	13.4%
合計	642	100.0%



質問11 自由記述(主な意見)

【訓練の実施について】

- ・UPZの住民も避難訓練を実施してほしい
- ・実際に原子力災害が発生した場合、訓練と同じ行動をとれるか不安
- ・意識・関心が低い(自分・周りの人達)

【広報について】

- ・訓練があることを知らなかった
- ・原子力災害時の避難について教えてほしい
- ・原子力の用語が難しい(PAZ・UPZ等)

【情報伝達について】

- ・スマホに連絡・指示があったので、行動できた
- ・防災行政無線(戸別受信機)から情報を容易に取得できた
※音声聞こえず、内容が把握できなかったかたもいた
- ・普段放送される音声と一緒に声なので緊急事態と判断できない
- ・迅速な情報提供をしてほしい(災害の状況など)

【避難について】

- ・避難先まで行けるか不安(渋滞・身体的理由)
- ・天候状況なども考慮して避難したい
- ・避難先も円滑に受け入れてもらえるのか不安

【普段の備えについて】

- ・防災用品、備蓄食糧の見直しができる
- ・市が配布したガイドマップを再確認したい
- ・原子力災害に備えた知識が少ない

【再稼働・廃炉について】

- ・再稼働反対
- ・原発を新規に作って安全に利用することを希望
- ・原子力発電所に頼らない方針に進むべき

【その他】

- ・原子力災害が発生しないようにしてほしい
- ・シェルターを設置してほしい